

# 令和3年度の事業計画書

令和3年4月1日から4年3月31日まで

法人名 特定非営利活動法人コーチズ

## 1. 基本方針

新型コロナウイルスの感染拡大の影響を大きく受け、活動自体が縮小状態である。想像以上に状況は長引いており、現状維持すら難しい状況であることは否めない。

上期は、映像コンテンツの制作、座ソーランやつるかめばんど等新しい商品のブランディングに力を注ぐために、助成金の獲得にも一時的に力を入れる。

今後、現在行われている国・市町村からの支援が途絶えてからさらに、「失業率の急増」が起こることは必至である。来年度には柔軟な働き方を提供することにより、新しい人材を獲得できる準備を行う。また、今までにはなしえなかったオンライン教室・映像のDVD化のスピードを上げ、遠方の高齢者サポーターの方々にも、当団体のコンテンツの魅力を発信する。

また、新型コロナウイルスのワクチン接種終了後からの体操教室事業の急増が考えられるので、ハローワークなどを通じて、求人を行う。

### 1 - 2. 事業の方向性

健康教室事業で基盤を固めながら、そこで用いるプログラムの魅力の伝達方法にオンラインを積極的に用いる。昨年度がその準備期間であり、準備は整ったところである。令和4年度に向けて雇用を生めるよう高齢者施設向けの人材不足に対応した事業を考案する。

### 1 - 3. 組織運営

幹となる本部の結束力を高め、安心して自宅から現場に出勤できるシステムを確立する。フリーランススタイルや、当団体だからできる短時間勤務など様々な勤務形態を提案していきたい。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施予定日時 (B)当該事業の 実施予定場所 (C)従事者の予定 人数	(D)受益対象 予定者の 範囲 (E)予定人数	事業費の予算金 額(単位:千円)
①指導者・ボランティアの登録管理派遣事業	小学校や地域に対し、踊りを中心にした指導者を実施する。	(A)年間を通じて0実施 (B)県内各地域 (C)0人	(D)小学生・子ども (E)0人	実施しない
②研修の企画開催事業	高齢者を対象にした体操やレクリエーションの指導者養成講習会とそのためのレクチャーを実施する。	(A)年間を通じて2回開催予定 (B)全国各地域 (C)4人	(D)一般市民と高齢者 (E)18人	100
③メディカルケア・メンタルケアの普及事業	子どもから高齢者に対し、健康増進のための体操教室や運動指導を実施する。	(A)年間を通じて710教室を実施予定 (B)広島県内各地域 (C)830人	(D)子どもと一般市民と健康な高齢者と障がいを持つ高齢者 (E)人	11,000
④その他、目的を達成するために必要な事業	当法人の運動指導の専門性やノウハウをDVDやオンラインを通じて全国各地域に普及するための活動を実施する。	(A)年間を通じて100回実施予定 (B)全国各地域 (C)100人	(D)一般市民と高齢者 (E)400人	700

### 3. 具体的施策

#### 1. 獲得を目指す助成金

- ①令和2年度に実施した「座ソーラン」の普及活動を継続できる内容のもの。法被の購入や、体験会や教室開催においての人件費に充てられるもの。
- ②令和3年度下期から4年度初めにかけて、人員の補給ができるような「雇用創出」に適したもの  
⇒ハローワークの「トライアル雇用助成金」※の活用も考えている。
- ③オンラインでの就業管理の構築に充てる助成金

※別紙参照